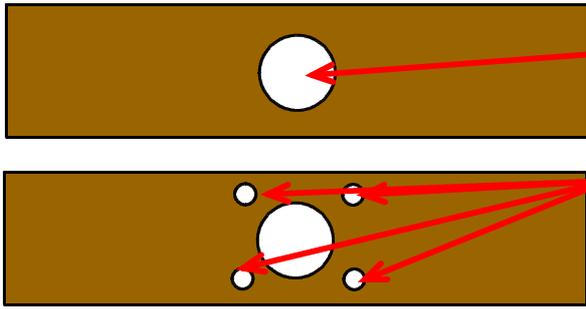


井戸への取り付け方法

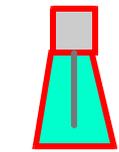
① 台板の穴あけ



中央は最初からあいています。

台板にポンプを固定する孔をあけます。
使用するドリル直径は10mmから13mmです。
10mmのドリルを使用すると、きっちりボルトが固定できるのですが、少しでも曲がると余裕がなくなります。垂直に孔をあけるよう慎重に行ってください。

② ポンプ配管



塩ビパイプ用接着剤



バルブソケット



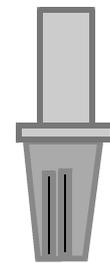
継手



塩ビパイプ

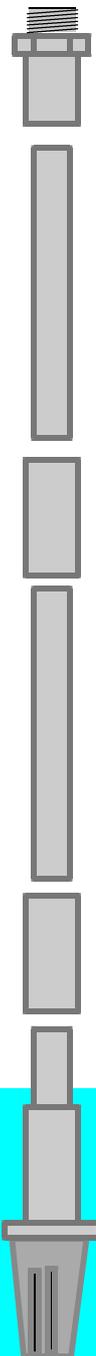


止水テープ



フート弁

配管順序



必要なもの

- 塩ビパイプ用接着剤 1個
- バルブソケット (ポンプの下 (下次) にねじ込み、ポンプと塩ビ配管とをつなぐもの) 1個
- 継手 (塩ビパイプ同士を接続するもの) 3個から4個
- 塩ビパイプ 最大で7m分
- 止水テープ (バルブソケットに巻くもの、少量でよい)
- フート弁

使用するサイズ

- 32は、VP30用
- 35は、VP40用

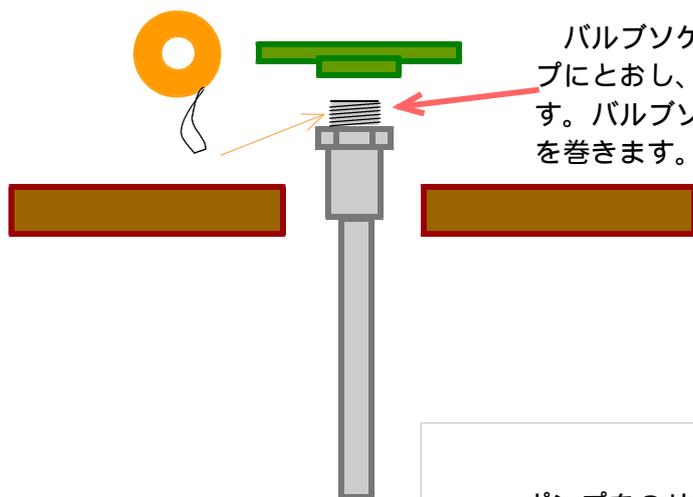
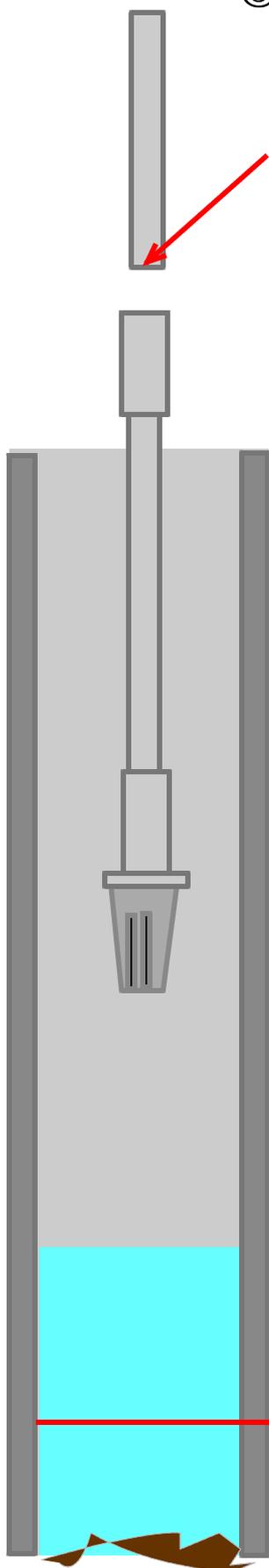
DIYショップで通常入手できるものです。ポンプには含まれておりません。

③配管方法

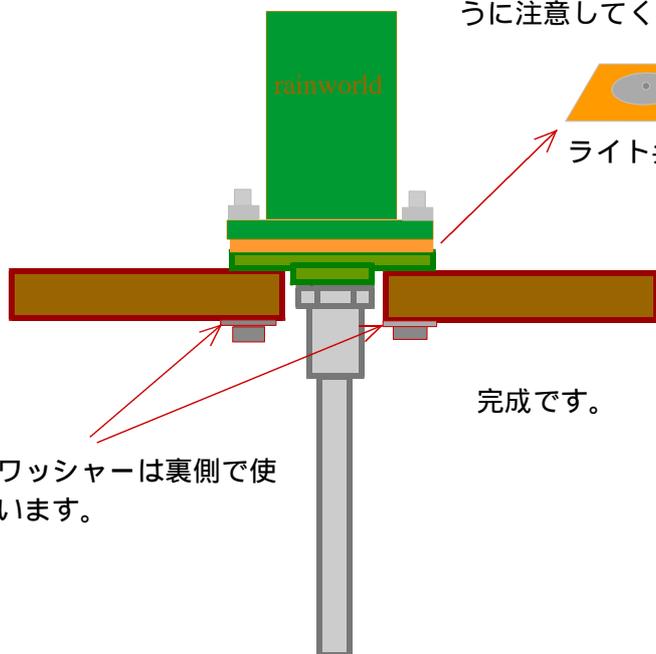
まずフット弁を先端に接着します。配管は、塩ビパイプを2、3 mずつ下ろしながら接着していきます。接着の際、力を入れてギュッと差込み、数秒間力をいれたままにします。

注意！

パイプは2 mから3 m程度にして、一度に全部を接着しないでください。長すぎて井戸に入れられない、天井や周囲にぶつかるなど思わぬトラブルがあります。



ポンプをのせて4箇所のボルトを均等に締めて完了です。ボルトを井戸に落とさないように注意してください。



完成です。

ワッシャーは裏側で使います。

配管は、底から20 cmから50 cm程度上にくるようにします。底から泥を吸い上げないようにします。